

## ○JA しおさい波崎青販部会集出荷施設竣工式が開催されました

JA しおさい波崎青販部会集出荷施設が完成し、竣工式が6月5日(火)に神栖市の同所で開催されました。

茨城県はピーマンの作付面積が535haで全国第1位。栽培農家数では、茨城県全体で1,530戸、そのうち神栖市が555戸と3割以上を占めています。その中でもJA しおさい波崎青販部会は神栖市のピーマン生産の中心であり、生産量日本一、販売金額50億円を誇る組織です。

今回の集出荷施設の整備によって出荷調整にかかる時間と労力が軽減されることにより、さらなる生産拡大が見込まれています。



ピーマンの展示



テープカットの様子